

【京フィル鑑賞会を開催しました】

10月11日、京都フィルハーモニー室内合奏団を畑野小学校体育館に招いて音楽鑑賞会を開催しました。

毎年、本物の文化に触れる場として、プロの劇団を招いての演劇鑑賞会を開催していますが、今年は、コロナ感染拡大を心配して楽器演奏の鑑賞に代えて、参加者も小学校児童に限定して開催しました。

そのことが、新聞に掲載されましたので紹介させていただきます。

京都フィルハーモニー室内合奏団のコンサートが京都府亀岡市の畑野小で開かれた。児童たちは体育館に響くクラシック曲に聞き入ったり、合奏団の伴奏で校歌を歌ったりして生演奏の魅力に触れた。

新型コロナウイルス流行下でも子どもたちに文化芸術を鑑賞・体験してもらおうと、文化庁の事業を活用した。全校児童37人が体育館に集まり、弦楽器や管楽器の響きを目の前で楽しんだ。

コンサートでは「スイス軍の行進」や「ハンガリー舞曲第5番」などなじみのクラシック曲が次々と披露された。児童が足踏みや手拍子のボディーパーカッションを加えて曲を作り上げるプログラムも盛り上がった。

演奏後、6年の児童(11)が代表して「生の演奏は迫力があってわくわくした。いつもの校歌がオーケストラ風でかっこよかった」と感謝を伝えた。



京都フィルハーモニー室内合奏団のコンサートを楽しむ児童たち
(京都府亀岡市・畑野小)